

明日を担う若手職員を紹介します！

No.4 築川ダム建設事務所 技師 村上吉剛さん

美しい県づくり NEWS では、県土整備部の明日を担う若手職員への突撃 お仕事インタビューを掲載しています。若手職員の日頃の仕事情況や、仕事に対する心意気などをご紹介しますので、ご期待ください。

第4回は、**築川ダム建設事務所の村上技師**です。

Q1 担当している仕事を教えてください

平成13年度入庁

盛岡地方振興局土木部（現 盛岡広域振興局土木部）県庁道路建設課などで主に道路工事の設計監督業務や道路整備予算の管理などを担当してきました。

（現在）築川ダム建設事務所3年目

主に築川ダムの付替え道路の設計や工事監督を担当しています。



Q2 仕事の面白いところは何ですか？

築川ダムの付替え道路の計画延長は約7kmと長く、大きな橋やトンネルが計画されており、このような大規模な事業に携わることにより大きなやりがいと責任を感じています。

また、現場見学会などで地域の住民の方々と触れ合う機会もあり、出先事務所ならではの楽しみもあります。

Q3 仕事の難しいところは何ですか？

築川ダムの付替え道路は、事業着手から10年以上経過しているため、これまでの工事や関係機関協議などの資料も膨大です。これらを確認し理解しながら仕事を進めることが難しいと感じています。

Q4 どんな職場ですか？

若手から中堅、ベテランまでバランスよくそろっていて、それぞれの立場・経験から自由な意見が言い合えるとても良い職場です。

今月号の『現場ニュース』にも掲載していますが、築川ダム建設事務所ではダム模型などの各種展示物を取りそろえてあるほか、生き物調査や現場見学会を実施しています。事務所は盛岡市東中野にあり県庁から車で15分程度ですので、お気軽にご連絡ください。

Q5 最後に一言（今後の抱負など）！

年齢・風貌から私が若手と言えるのか？？？かなり微妙なところですが（笑）経験的にはまだまだ若手ということで、入庁時のフレッシュな気持ちを忘れずに、引き続き県民のみなさまの視点・立場で業務を行っていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

橋の工事現場での様子。向かって右が私、左は請負業者の方です。

